

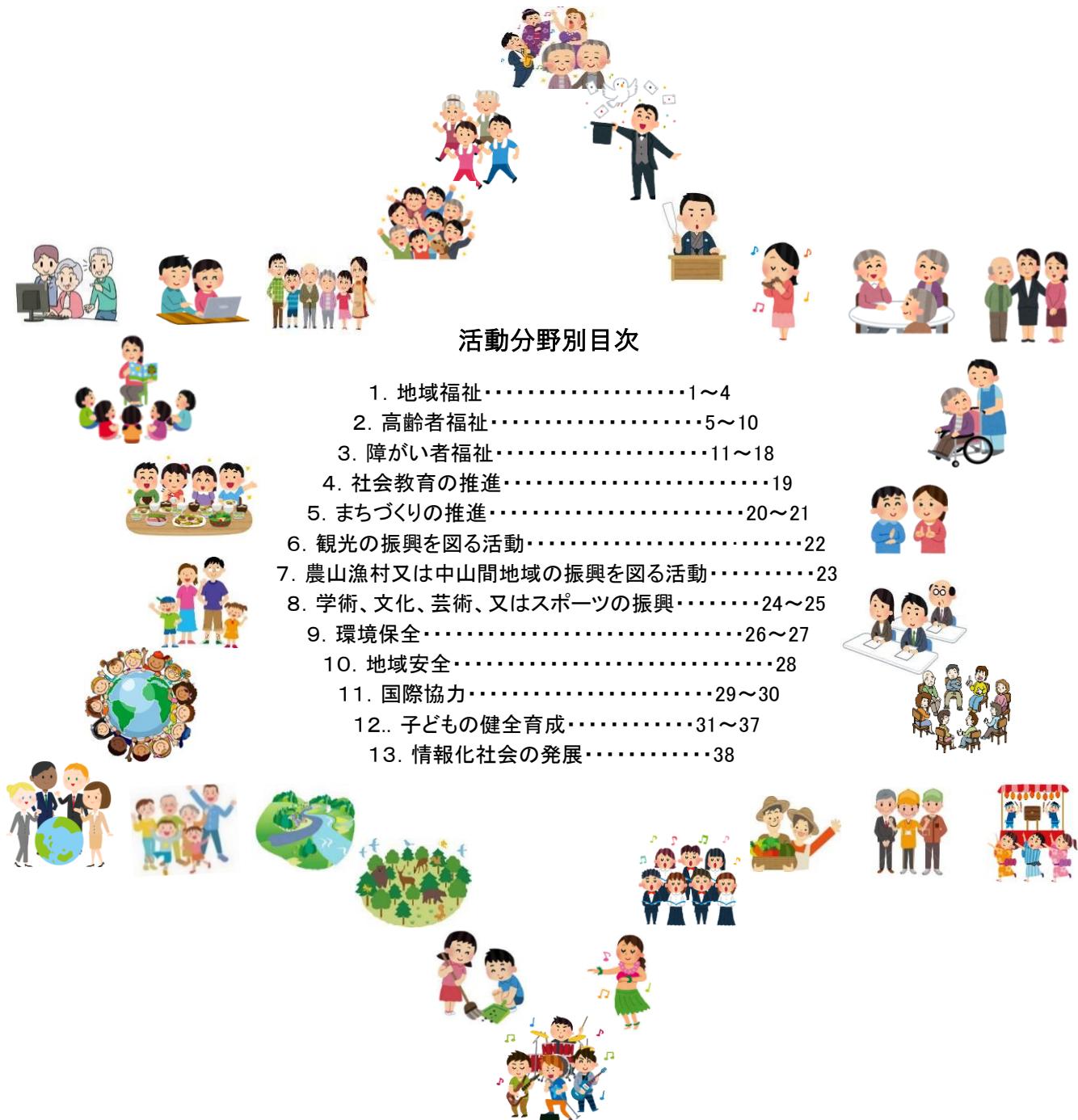
登録ボランティア団体

活動紹介誌

2021年度版

活動分野別目次

1. 地域福祉 1~4
2. 高齢者福祉 5~10
3. 障がい者福祉 11~18
4. 社会教育の推進 19
5. まちづくりの推進 20~21
6. 観光の振興を図る活動 22
7. 農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動 23
8. 学術、文化、芸術、又はスポーツの振興 24~25
9. 環境保全 26~27
10. 地域安全 28
11. 国際協力 29~30
12. 子どもの健全育成 31~37
13. 情報化社会の発展 38



社会福祉法人 奈良市社会福祉協議会
奈良市ボランティアセンター

『登録ボランティア団体活動紹介誌』の発行にあたって

社会福祉法人奈良市社会福祉協議会が指定管理者として管理運営にあたる奈良市ボランティアセンターでは毎年4月から翌年3月までの1年更新で、ボランティア団体の登録を行っています。

この度、2021年度8月31日までに131団体が登録されました。そのうち、基本情報を公開してもよいと申告された団体の活動内容等を紹介することを目的として本冊子を編集いたしました。

これからボランティア活動を始めたいという方や、ボランティアの楽しさや魅力を味わいたいという方などに、情報提供することにより広くボランティア活動を理解していただき、更なる普及を図るために作成したものです。

ボランティア活動をしたいが、「どの様な団体があつてどの様な活動をしているのか知りたい」という方、また「高齢者・障がい者・子どもと関わりたい」、「車椅子介助・子育て支援等を手伝いたい」、「自然保護・地域美化等環境を守りたい」、「自分の特技を活かしたい」という方は、本冊子は活動分野毎に各団体を別けてまとめていますので、気になる団体のページを参考にしていただきたいと思います。

また、ボランティアを募集したいが、「この様な活動をされている団体はいるのか参考にしたい」という方にも是非活用していただきたいと思います。

ご关心のある団体に様子を尋ねてみたい、あるいは活動に参加したいと思われましたら、まずは奈良市ボランティアセンターにご連絡ください。

2021年9月

社会福祉法人 奈良市社会福祉協議会
奈良市ボランティアセンター

※ 活動分野は登録時に「主たる分野」として申告された活動分野です。

また、団体名の前につく、(特非)はNPO法人(特定非営利活動法人)を、(VG)はボランティアグループを表しています。

登録ボランティア団体(2021年度第2版)分野別索引(50音順)

活動分野	団体名	頁	活動分野	団体名	頁	活動分野	団体名	頁
地域福祉	あかね会	1	障がい者福祉	サポート21・なら	16	環境保全	高畠自然教室	27
	アローハ・カルテット	2		地域で一緒に支え合う会(鎖肛当事者の会)	16		奈良・人と自然の会	26
	(VG) ウィンドウズ	2		奈良県視覚障害者の生活を守る会	12		(特非)ビーフオレスト・クラブ	27
	オレンジカフェ 右京	3		奈良県障害者差別をなくす条例推進委員会	14	地域安全	神功ボランティア見守りグループ	28
	傾聴ボランティア「モモ」	4		奈良市アイサポートの会	14		セーフティ朱雀	28
	世話人の会	1		奈良市視覚障害者協会	11		B-NET@SAIDAIJI	28
	奈良市運動習慣づくり推進員協議会	2		奈良市手話サークル 鹿の子	12	国際協力	(特非)国際交流ならふれあいの会	29
	日赤奉仕団佐保分団(奈良市地区)	1		奈良市手話サークル 鹿の会	11		奈良県ユニセフ協会	29
	バルーンアート わかば	3		奈良市手話サークル 集いの輪	12		奈良中国帰国者支援交流会	29
	バンビマジッククラブ	3		奈良市手をつなぐ親の会	11		フォーリーフ	30
	まんまの会	4		奈良市要約筆記サークル OHPならし	13	子どもの健全育成	右京おはなしの会	33
	ミュージックメイトくらぶ	4		(VG)ならやま	13		(特非)エコパートナー21	34
	よってって茶論	3		HWOL 障碍を持つすべての人の会	18		おはなしせんと会	36
	連合福祉たすけあいの会	2		発達障害者自助会 パルコ・ミント	17		子育て支援ボランティア アンティーズ	34
	歌声広場 クローバーの会	9		(特非)ぱるぱる	17		シカ食堂	36
	エコー平城山	8		まほろば8	15		高の原駅前団地(VG)「絵本読み聞かせの会」	37
	回想法 me at memory	10		むつぼし会	13		DEAR DEER-あおによし	33
	カフェ させき	9	高齢者福祉	奈良教育大学ボランティアサポートオフィス	19		奈良おはなしの会	32
	グリーンピース	8		奈良友の会	19		なら・おもちや病院	36
	グループ “えん”	6		青山七丁目公園グリーンサポートの会	21		奈良県教育振興会	32
	傾聴ボランティア「なら」	9		FA奈良	20		なら子育てネットワーク	35
	交楽館女声合唱団 アンダンテ	7		FA平城山	21		奈良子どもの本連絡会	31
	佐保地区万年青年クラブ連合会	5		東市若葉会	20		奈良市女性ボランティア協会	31
	さぼちどり	7		花いっぱい運動の会	20		奈良支部 チャリティーサンタ	37
	シニア健康体操C	10		奈良SGGクラブ	22		奈良地区更生保護女性会	31
	辰市地域(VG)ゆうフレンズ	6		奈良・自然への感動を伝える会「ならなぎ」	22		奈良地区BBS会	31
	奈良アコーディオン愛好会	7		奈良YMCA善意通訳協会	22		奈良人形劇連絡協議会	32
	花水木	8		畠ヘルパー倶楽部	23		奈良の民話を語りつぐ会	36
	平城右京団地ふれあいサロン「よりみち」	9		折り紙ボランティア「おりがみの輪」	25		奈良のむかし話を伝承する会	35
	ほのぼの会	7		講談 東流斎 三鬼	24		奈良 ビーンズサークル	35
	マロン・フレンズ	6		スポーツボランティア同好会	25		人形劇団「マリオネット アンド ミュージック」	34
	メグリー' 92	6		創作盆踊り やまと会	24		野の花ぶんこ	32
	友愛おべんとうグループ	5		男声合唱団 コンパーレわかくさ	24		(特非)フードバンク奈良	37
	夢工房 ともしひの会	5		なでしこ会	25		フリースペースSAKIWAI & ふきのとうの会	33
	(VG)われもこう	5		南京玉すだれの会	24		ルフフ子ども食堂	37
障がい者	あかるいみらい準備室	17		大和ウォーキング協会	25	情報化	(特非)奈良シニアIT振興会	38
	おや♡つ	15		夢風クラブ	24		PCサポート	38
	喫茶シャローム	13	環境	自由サロン	26		合計 113団体	

活動分野:地域福祉

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
日赤奉仕団佐保分団 (奈良市地区) 1974 年 活動者の受入れ する[日赤奉仕団精神 によってボランティア活 動をしようとされる方]	月平均 3 回 24 名	日赤奉仕団の精神により「ボラン ティア活動を通じて地域社会を住 みよくしよう」という気持ちを持った 佐保地区の人々の集まり。	<ul style="list-style-type: none"> ・献血推進運動 ・災害時の義援金、救援金の受付 ・赤い羽根募金 ・炊き出しの訓練 ・救援物資の配布訓練
あかね会 1977 年 4 月 活動者の受入れ する	月平均 4 回 20 名	<ul style="list-style-type: none"> ・バザー商品の製作 ・福祉関係へのボランティア協力 ・売上金から社会福祉へ寄付 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアフェスティバルに於いてバザ ー商品を売る。 ・他のボランティア活動にも参加する。 ・イオン黄色いレシート、ボラかふえへの協 力 ・行ってみい～ひんサマーカーニバル参加 ・赤十字共同募金、街頭募金 ・NHK 歳末たすけあい窓口受付 ・売上金からボランティア基金へ寄附
世話人の会 1994 年 4 月 活動者の受入れ しない	月平均 3 回 15 名	認知症に関する正しい知識の普及 およびその理解の推進、認知症の 人とその家族に対する相談援助、 認知症の人と家族の福祉の増進 に寄与することを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症の人とその介護家族を支えるため に「つどい」の開催、電話相談、会報の発 行を中心に、世間に認知症への正しい理 解を広める啓発活動に取り組んでいる。 ・電話相談:週 3 回(火、金、土) ・対面・電話相談:月曜日(奈良市役所)木 曜日(西部出張所) ・会報の発行:毎月 ・啓発活動:アルツハイマーデー、街頭活 動、認知症フォーラムの開催 ・各市町村と連携:オレンジカフェへの参 加、啓発活動などに講師派遣 ・行政や関連機関への働きかけ:隨時

活動分野:地域福祉

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
(VG) ウィンドウズ 1998年3月 活動者の受入れする	月平均2回 10名	地球に優しいリサイクル運動をテーマに使用済みの飲料用紙パックを原料に手漉き紙の「ハガキ」づくりなどや食用廃油を原料とした「石鹼」づくりをし、それらの販売収益を善意銀行に寄付して福祉に役立てる。	・毎月2回、リサイクル製品づくり。 ・ボランティアフェスティバルへの参加、販売、手漉き体験(市民参加)。 ・その他希望に応じて体験教室の開催、受け入れ。
奈良市運動習慣づくり推進員協議会 2004年4月1日 活動者の受入れする[「運動習慣づくり推進員ボランティア養成講座」修了者]	月平均50回[運動教室46回+「ならウォーク」と下見含め] 90名	奈良市民の健康維持のため「奈良市21健康づくり」に賛同し、その実現のために奈良市保健所健康増進課並びに関連部署と積極的に相互協力することで健康づくりを広めること。	・地域活動 公民館等で健康体操を指導(地域から依頼された運動教室を随時開催) ・「なら市20日ウォーク」毎月20日に市内をウォーキング ・定例会 毎月第2月曜日 ・レベルアップ研修会 年間5回開催
連合福祉たすけあいの会 2012年8月5日 活動者の受入れしない[現在のメンバーで活動]	月平均1回 16名	地域の高齢化に伴い、身のまわりのわずかな事でも自分では出来ない方が多くおられる。そういう方のご希望に沿って日々の生活が少しでも過ごしやすくなるように努力すること。	活動:自宅訪問が伴う心のお付き合いをしている。 ・お買い物の付き添い ・お話し相手 ・電球の取り換え ・ゴミ出しのお手伝い ・小さな大工仕事 ・屋内の小物移動
アローハ・カルテット 2013年12月1日 活動者の受入れしない	月平均2回 3名	ウクレレ演奏を通した地域での音楽活動 (社会福祉施設や地域イベント等)	・社会福祉施設や地域イベント等でのウクレレ演奏活動 ・依頼のあった施設でウクレレ演奏 (2020年度コロナ禍で活動休止)

活動分野:地域福祉

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 月平均 1 回 〔依頼があればその都度〕	活動目的 適宜例会を開催し、バルーンアートの技術習得・向上を目指し、会員相互の連帯を深め、ボランティア活動を通して地域社会に貢献するものとする。	活動内容 ・毎月 1 回例会を開き、技術習得のための練習 ・会員育成・増員(体験・見学者)と情報交換 ・地域イベント(学校・自治会等)へ参加してボランティア活動
バルーンアート わかば 2014 年 7 月 16 日 活動者の受入れ する	7 名		
オレンジカフェ 右京 2015 年 3 月 活動者の受入れ する[条件なし]	9 名	認知症および認知症予備軍の方を対象としたふれあいの場。	・脳を活性化させる(脳トレ・クイズ) ・体を動かす(お手玉、風船バレーなど) ・言葉を発する(参加者同士、参加者とスタッフの会話、歌など)
バンビマジッククラブ 2015 年 4 月 1 日 活動者の受入れ する[1~2 名、男女不 問]	10 名	マジックの技術を習得し、地域の施設等においてマジックを披露し、マジックを通じて地域の皆さんに元気と夢を届け、感動と喜びを与えるマジック活動をする。	ボランティアセンターからの紹介により、奈良市内の高齢者等の福祉施設、保育施設や地域の万年青年クラブ、老人会、地域自治会等を訪問し、マジックによるボランティア活動を展開している。
よってって茶論 2017 年 3 月 1 日 活動者の受入れ する[済美地区内の方 に限る]	10 名	奈良市地域福祉活動計画のスローガンである「孤立〇」のまちづくりを基盤として地域の高齢者を対象に「仲間づくり」「健康づくり」「見守り」を目的に開催している。	・ふれあいサロン活動 (一人暮らし・高齢者を対象にしたサロン) ・室内体操 月1回第2木曜日 ・(椅子に座ってできる体操) 月2回第1・第2金曜日

活動分野:地域福祉

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
まんまの会 2017年8月5日 活動者の受け入れする[ひきこもりサポート養成講座の修了者]	月平均4回 27名	ひきこもりの状態にある本人や家族を支援することにより、当事者や家族の孤立を防ぎ、関係機関との連携を行って本人及び家族等の福祉の増進を図ること。	・居場所づくり事業 若者の居場所:「あなたのまんま」「親の会」でのサポート ・ひきこもり個別相談事業 訪問支援でのサポート ・ファシリテーター養成講座への参加勉強
ミュージックメイトくらぶ 2018年4月26日 活動者の受け入れする	月平均2～3回 11名	会員相互の協調のもとに、奈良市社会福祉協議会と連携し、音楽を通じて地域の社会福祉に貢献することを目的とする。	・地域における高齢者・障がい者サロン・子育てサロン等での音楽活動(例.鳥見ふらっと「はなうた俱楽部」) ・Withコロナ時代における健康二次被害予防を目指す ○フレイル予防体操や口腔ケア ○ハミングや手話歌 ○音楽クイズで脳トレ ・月1回運営会議 開催
傾聴ボランティア 「モモ」 2020年9月30日 活動者の受け入れする	月平均2回 8名	子育て・孫育てのなかで生じる不安や迷いなどいろいろな思いなどを傾聴し寄り添うことで、話し手の不安感や孤立感などを軽減し気持ちをリフレッシュする一助となることを目的とする。	傾聴ボランティア活動 ・月1回子育てスポットなどで傾聴ボランティア活動の実施 ・月1回「子育て・孫育ておはなしサロン」の開設

活動分野:高齢者福祉

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
佐保地区万年青年 クラブ連合会 1981 年 4 月 1 日 活動者の受け入れ する[佐保地区の 60 歳以上の住民]	月平均 15 回 25 名	・会員相互間の健康維持、社会知 識を深めるために保健長寿の対 策 ・健康講座・防災防犯講座、文化 部活動、講習会の開催 ・地域社会のスポーツ・親睦 ・学童下校時立哨見守り	・道路の清掃・美化 ・花壇整備・佐保川清掃・公園清掃 ・佐保まつりの協賛 ・グラウンドゴルフ同好会 ・半日ウォークの実施 ・なら街ウォーク ・詩吟の会(第 1、3 金曜日) ・農園作業 ・一人暮らしの友愛活動・訪問
(VG)われもこう 1982 年 4 月 1 日 活動者の受け入れ する[月 1 回でも可]	月平均 2 回 〔サロン以 外隨時〕 16 名	同じ街に住む住民同志互いに助 け合い支え合う。 そのための交流の場づくりとして ふれあいサロン。 在宅老人の訪問、話し相手。	・毎月第 1 水曜日 ふれあいサロン「ひま わり会」を開催する。 介護予防体操(奈良市運動習慣づくり推 進員協議会の指導)と、その後会食と懇談 ・毎月第 3 金曜日会食中心のサロンを開 催する。 地域包括支援センターからの福祉情報 提供(健康だより)と、その後歌やゲーム
友愛おべんとう グループ 1992 年 4 月 1 日 活動者の受け入れ する[人数制限解除後 募集]	月平均 4 回 〔8 月除く〕 34 名	自分たちの家事・食事作りの技量 や知識を活かして社会に還元し、 社会福祉に貢献したいとの思いから 在宅の方の手助けとして、栄養 バランス良くおいしいお弁当を作 り、友愛訪問してお弁当を届け、高 齢者、介護者と交流する活動をす ること。	・毎週火曜日(8 月を除く)、実費 400 円で、 600~700 カロリーのおべんとうづくり。 ・季節感、塩分控えめ、食欲をそそる彩り を工夫。切り方・硬さをよく考えて調節して いる。 ・配食担当者がお弁当を当事者宅へ配食 する。
夢工房 ともしびの会 1992 年 4 月 1 日 活動者の受け入れ する	月平均 2 回 11 名	以下の 3 項目を実施することによ り、地域や高齢者の環境を整備す る。 ・身体障がい者・高齢者宅の生活 環境改善のために庭木の剪定 ・奈良市内公園の清掃や草刈り ・身体障がい者や高齢者用福祉施 設の修繕	1. 奈良市内公園の清掃および草刈り 2. 福祉施設の修繕 3. 高齢者・障がい者宅の庭の整備、庭木 の剪定や草刈り

活動分野:高齢者福祉

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
メグリー'92 1992年10月 活動者の受入れする	月平均4回 〔内1回例会・情報交換・勉強会〕 10名	グループ結成後26年を経てメンバーも高齢化してきた。高齢者福祉に関して勉強し、情報交換しつつ会員相互の助け合いも含めて社会貢献することをめざしている。	・特別養護老人ホーム平城園での活動:月2回金曜日 ・全員参加の例会 定例会:第2木曜日奈良市ボランティアセンター ・高齢者福祉を勉強したスキルを活かした地域ボランティア協力 ・ボランティアセンターからの情報によるボランティア受け入れ:随時
マロン・フレンズ 1995年9月 活動者の受入れする〔楽器を使える方〕	月平均4～6回 10名	幼稚園・公民館・老人ホーム・サロン等を訪問し、小さな子ども達から高齢者の方まで皆様と楽しいひと時を過ごすための音楽活動すること。	・私たちのグループは介護を通して知り合った音楽の大好きなグループでメンバーは現在10名。 ・演奏する楽器はキーボード・ギター・マンドリン・大正琴・フルート・ドラム等バラエティに富んでいる。 ・いつも笑いのたえないグループでソプラノ独唱から民謡までレパートリーを拡げている。
辰市地域(VG)ゆうフレンズ 1996年3月 活動者の受入れする〔できれば辰市地域〕	月平均2回 7名	地域の高齢者の閉じこもりを予防する。	会館に集い、お茶を楽しみながら歌を歌ったり、紙芝居、ゲーム、体操などをして触れ合う。 ・[ふれあい・たく]:第1水曜日 10:30～11:50 南部公民館・東九条分館 ・[ぼっこ会]:第3金曜日 10:00～11:50 辰市地域ふれあい会館
グループ“えん” 1997年4月1日 活動者の受入れする〔我慢強い方〕	月平均2回 13名	「地域の茶の間」として、出入り自由なサロンを開き、独居高齢者の方々の居場所づくりをしている。	・お茶の間として出欠、参加時間も自由なサロンを開き、その日によって、お話し、歌等を楽しむ。 ・栄養、季節感を大切にした昼食を提供する。 ・1月の新年会、8月の暑気払い食事会、季節の行事を取り入れ変化も大切にする。

活動分野:高齢者福祉

団体名(設立順)	活動頻度	活動目的	活動内容
設立年月			
活動者受け入れ			
さほちどり 1997年9月1日 活動者の受入れする[佐保地区以外の方も参加希望者受け入れ可]	月平均1回 24名	佐保地区に暮らす高齢者、障がい者を対象とした福祉活動。	・佐保地区の高齢者、一人暮らし、障がい者の自立を助ける介護、外出介助、茶話会、コンサート開催 ・佐保小学校4年生児童や佐保幼稚園児らとの世代を越えた交流などの地域福祉活動。 ・特に子どもたちとの心のふれあいにより生きる力と感動を与えていたる。
交楽館女声合唱団 アンダンテ 1998年4月1日 活動者の受入れする[女声コーラスを学びたい方・ボランティア活動に興味がある方]	月平均回 〔年3回程度〕 16名	合唱を中心として、メンバー相互の交流を図るとともに生涯元気で心豊かに過ごせる活動をしたいと考えている。合唱、音楽劇、紙芝居、ハンドベル、パフォーマンス等様々なことにチャレンジし、その成果をボランティア活動に活かして地域の方々、高齢者施設、保育園等に出向いて楽しんでいただける場をともに作っていきたいと思っている。また、依頼があれば出来る限りの協力をする。	・奈良市ママさんコーラス発表会に出演する(毎年秋)。 ・ママさんコーラス協議会の事業に協力する。(奈良市からの依頼) ・高齢者施設訪問 ・老人会、自治会、保育施設等の依頼に協力する。(希望に添えるよう努力している)
ほのぼの会 1998年10月1日 活動者の受入れする[三味線を習ったい方・経験のある方]	月平均4~5回 10名	会員相互の親睦を図るとともに、高齢者の方々に楽しいひと時を過ごしてもらうための高齢者福祉支援活動をすること。	・主に奈良市内の老人介護施設を訪問し、三味線、笛、太鼓の演奏で利用者さんと一緒に懐メロを中心に演歌、唱歌、民謡等楽しく唄うことにより心を癒していただき、また演奏の途中軽い体操を取り入れたりしてその場の雰囲気を和ませている。 ・毎週月曜日午後2時~3時に訪問活動をしている
奈良アコーディオン 愛好会 2007年4月1日 活動者の受入れする	月平均2回 17名	アコーディオンの普及を図ると共に、高齢者施設等でアコーディオン演奏・伴奏のボランティア活動を行う。	2020年度はコロナ禍で活動制限通常であれば、以下の活動を実施 ・依頼のあった施設・公民館等でアコーディオン演奏のボランティア活動をする。 ・田原本町の高齢者施設においてアコーディオン演奏を行う。

活動分野:高齢者福祉

団体名(設立順)	活動頻度	活動目的	活動内容
設立年月			
活動者受け入れ			
グリーンピース 2010 年 3 月 1 日 活動者の受入れする[オカリナ初級を習得された女性]	月平均 5 回 〔練習:月 2 回、訪問ボランティア:月 3 回〕 6 名	オカリナ経験者が集い、介護施設・養護学校・自治会等の親睦会の集いを訪問し、オカリナ演奏を通じて、楽しい時間を共有して頂ける様いろいろな歌やクイズ等を取り入れたり、参加していただいたりして笑顔が見られる様な活動をすること。	2020 年 2 月 20 日のボランティア活動を最後に、コロナ感染防止のため、活動中止になっている(練習は 5 回実施)。通常、介護施設・養護学校・自治会等の親睦会を訪問し、オカリナ演奏を通して「輪唱」「仲良しソング」「入れ替え歌」「手遊び」「クイズ」「お誕生会」etc を取り入れたり、参加していただいたりして笑顔が見られる様な活動をしている。
花水木 2010 年 5 月 13 日 活動者の受入れする	月平均 10 回 11 名	会員相互に連携を保ち、今まで培ってきた高齢者介護などの知識や技能を活かして地域福祉のためにボランティア活動をし、会員相互の研鑽および親睦を図る。	高齢者施設等の福祉施設において、お茶出しボランティアおよび高齢者介護の補助(話し相手、配膳など)の活動をする。現在、コロナ禍のため、「やくしの里」、「平城園」など活動休止しているが、解除になれば活動したい。
エコー平城山 2012 年 4 月 30 日 活動者の受入れする	月平均 4 回 2 名	歌を通じて高齢者の人々の活力増進と皆さんを幸せにすること。	高齢者福祉施設を巡回訪問し、歌のミニコンサートを開催する。

活動分野:高齢者福祉

団体名(設立順)	活動頻度	活動目的	活動内容
設立年月			
活動者受け入れ			
歌声広場 クローバーの会 2012年6月1日 活動者の受け入れする[メンバーの承諾必要]	月平均回 〔練習を含むと年間50回程度〕 10名	高齢者の健康維持とコミュニケーションを図るために、生演奏で歌声支援・生演奏で歌声を出前(慰問)に老人施設や障がい者施設などに出向くことにより、住みよい奈良市の地域に貢献することを目的とする。	・生演奏で歌声支援・生演奏で歌声を出前(慰問)に老人施設へ行き、懐メロなどを歌っていただく。 ・月1回、元気なお年寄に学園前ホールに来ていただき歌声広場を開催する。 (歌声広場は定員300名のところ、三密を避けて25%の75名とし、予約制で、キャンセル待ちが多々ある状態) ・年1回チャリティフェスティバルを行い善意銀行に寄付する。 (チャリティフェスティバルは毎年実施して9年になる)
傾聴ボランティア「なら」 2012年8月 活動者の受け入れする	月平均1～4回 21名	傾聴活動を通じ、地域社会に貢献する。	各種施設や個人宅を訪問して傾聴させていただく。 ・傾聴訪問:施設及び個人宅傾聴 ・会合:例会・学習会・交流会 ・講座開催:傾聴に関する養成講座・講演会
カフェ きせき 2014年9月9日 活動者の受け入れする	月平均1回 19名	認知症カフェ(認知症の人と家族・地域住民・専門職等の誰もが参加でき、集う場)の運営により、認知症の人やその家族等に対する支援を推進していく。	月1回開催 ・第1水曜日 13:00～15:30 (現在、新型コロナウィルス感染拡大のため休止中)
平城右京団地ふれあいサロン「よりみち」 2016年6月23日 活動者の受け入れする	月平均1回 13名	平城右京団地及び近隣の高齢者の見守りと居場所づくりを主たる目的として、誰もが気軽に立ち寄り、コーヒー等を飲みながらおしゃべりを楽しみ、情報交換等ができる交流の場、地域包括支援センターとの連携で健康情報等を得る場を提供している。	毎月1回、ふれあいサロンを開催。そのための企画、広報、会場準備、参加者へのコーヒー等の提供を行い、サロンの運営を行う。 (2020年度はコロナ禍の中で11月を除き中止、3月開催検討中)

活動分野:高齢者福祉

団体名(設立順)	活動頻度	活動目的	活動内容
設立年月			
活動者受け入れ			
シニア健康体操C 2017年8月1日	月平均15回位	シニアの健康維持、健康寿命延伸の手伝いをして地域社会に貢献することを目的とする。	・シニアの介護予防 公民館、総合福祉センター、集会所等で動的ストレッチ・筋トレ・脳トレ・健康に関する話等行っている。 ・ウォーキング(さん歩くらぶ) ・ラジオ体操の会
回想法 me at memory 2020年12月1日	月平均2回	本会は、認知症予防として知られる回想法の知識および技能を習得し、回想法ボランティアとしてその実践活動を行い、地域社会に貢献するとともに回想法の啓蒙、普及に努めることを目的とする。 以下のような回想法を活用して高齢者に心身ともに元気になっていただく。 ◆回想法は昔の生活用具や写真などをみながら懐かしい記憶を呼び起こし、思い出を楽しく語り合う。 ◆昔をふりかえる事で、今の生活を豊かにする回想法は脳を活性化し、気持ちを安定させたり、認知症予防も期待されている。	・良い聴き手となるためのスキルアップ学習活動 ・道具等の収集 ・地域の歴史、文化の情報収集 ・グループ回想法の実施 公民館等で地域の元気な高齢者対象 (予定)高齢者施設の入居者、利用者対象 ・回想法を広める活動 ・世代間の交流の場(昔の暮らし、遊びの伝承体験など)
活動者の受け入れ しない	22名		

活動分野：障がい者福祉

団体名(設立順)	活動頻度	活動目的	活動内容
設立年月			
活動者受け入れ	活動者数		
奈良市 視覚障害者協会 1948年5月1日 活動者の受け入れ する[視覚障がい当事 者と協力者(賛助会 員)]	月平均1～ 2回 10名	本会は会員の相互融和を基とし、 人格・教養を高め、もって視覚障 がい者の文化の向上、生活の安 定、福祉の増進を図ることを目的 とする。	1.視覚障がい者の文化活動(講演会、研 修会、音楽鑑賞会、その他趣味教養に關 すること) 2.会員の厚生事業(生活相談、中途失明 者の補導、職業指導、新職業の調査、研 究その他) 3.友好団体との提携協力 4.その他必要と思われる運動並びに事業
奈良市 手をつなぐ親の会 1963年1月 活動者の受け入れ する	月平均2～ 3回 36名	奈良市内の知的障がい者(児)の 保護者と、本会の趣旨に賛同する 人たちが、お互いに手をつなぎ、 障がい者(児)の将来の自立と保 護を目指し、障がい者(児)の医 療、福祉、教育の振興と充実に努 める。	・関係機関・団体の行事への参加、協力と 研修会の開催 ・障がい児の親への相談支援等 ・奈良市心身障がい者・障がい児福祉協 会連合会事務局 ・春咲きコンサート事務局 他 ・機関紙の発行
奈良市手話サークル 鹿の会 1970年10月1日 活動者の受け入れ する	月平均4回 26名	会員相互の理解と協力によって、 ろう者の言語である手話を学ぶこ とを通じて、ろう者および手話を学 ぶ聴者の交流親睦を深め、ろう者 及び聴者の生活・福祉・教育およ び社会への啓蒙を図ること。	・手話の学習 ・手話を通してろう者の文化を知り交流を 図る ・ろう協等の行事の手伝い、参加 ・手話に関心を持った人が気軽に訪れられ る場の提供 ・手話講習会、運営会議への参加と受付 担当 ・奈良市、県ろう協開催行事への参加 ・手話サークル連絡会への参加 ・奈良市四団体、五団体会議への参加

活動分野：障がい者福祉

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
奈良県視覚障害者の 生活を守る会 1971年1月30日 活動者の受入れ する	月平均3回 10名	視覚障がい者の生活・医療・教育・ 福祉・文化・スポーツ・レクリエーションなどの学習と相談活動を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚障がい者の相談を受け社会参加につながる活動を行なう。 ・文化、スポーツ、レクリエーション活動を行う。 ・生活を豊かにする研修を行なう。 ・他団体と積極的に交流を行い当会の活動に活かす。 ・機関紙を発行し情報を届ける。 ・生活相談を行なう。
奈良市手話サークル 鹿の子 1976年7月 活動者の受入れ する〔奈良市在住又は 在勤の方〕	月平均4回 63名	健聴者と聴覚障がい者がお互いに交流し、話し合い、高め合い、理解を深めていくことを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> ・例会時の学習交流 ・講演会、社会見学 ・手作り教室 ・クリスマス会 ・総会など
奈良市手話サークル 集いの輪 1983年3月3日 活動者の受入れ する	月平均4回 42名	聴覚障がい者と健聴者との交流を深め、手話を学びながら社会福祉の向上と充実を目的として活動している。	<p>主に西部公民館で手話を用い、聴覚障がい者に情報提供したり、色々な活動を通して、聴覚障がい者と健聴者との交流をしている。</p> <p>第1週：グループに分かれて手話表現などを学ぶ。</p> <p>第2週：色々な企画を通して、生活に必要な情報の共有化を図る。</p> <p>第3週：テーマに従って、手話表現などを学ぶ。</p> <p>第4週：新聞部、企画部、学習部に分かれて各担当内容について話し合う。</p>

活動分野：障がい者福祉

団体名(設立順)	活動頻度	活動目的	活動内容
設立年月			
活動者受け入れ	活動者数		
むつぼし会 1983年4月 活動者の受け入れする〔点訳技術のある方又は習得したい方〕	月平均 6～7回〔1人当たり〕 24名	視覚障がい者・児への各種支援により共生の社会作りができる事を期待して活動する。 1.点字による情報提供…図書の点訳と貸出、点字雑誌の発行、市の広報全般(視覚障がい者対象)発行、他。 2.外出支援…手引きによる通院や買い物、遠出など。 3.啓発…視覚障がい者への理解を深めるために市民への働きかけ等。	・点字雑誌(全国へ発送)発行。 ・市広報(ならしみんだより・その他全般)の点字版発行。 ・点字図書の作成と貸出など。 ・手引きでの外出介助。 ・養護学校登下校送迎バス内での障がい児の見守りとして月～土曜日2人のボランティアが1日2回送迎バスに同乗している。
(VG) ならやま 1986年7月 活動者の受け入れしない	月平均 2回 6名	障がいのある人に対する援助と介助。 奈良市総合福祉センターより依頼のあった活動をする。	・ふれあい左京吹奏楽コンサート ・ふれあいスポーツフェスタ(ボッチャ) ・オータムアミーゴフェスタ ・障がい者・児作品展、パネル展 ・ふれあい宣言タイムマラソン大会 ・障がいを理解するための福祉講座
奈良市要約筆記サークル OHP ならし 1995年12月20日 活動者の受け入れする	月平均 1回 15名	要約筆記やIT機器を使った文字による情報保障の学習を通じて、聴覚障がい者やその団体とともに、“きこえの保障”についての研究、運動活動をすすめ、会員相互の親睦を図ること。	・聴覚障がい者、中途失聴・難聴の方との交流活動、文字による情報保障について学習会を開催。 ・難聴者に向けて聞こえのサポートを手話以外の方法で行っている。 ・奈良市総合福祉センターの難聴者向け事業では要約筆記等で参加、協力している。 (2020年度はコロナ感染防止のため中止)
喫茶シャローム 1996年6月1日 活動者の受け入れする	月平均 4回 11名	障がいのある人もない人も職場や施設の帰りに息抜きできる居場所づくり。	(令和2年度はコロナ禍のため短時間の交流会のみ) ・週1回の喫茶の運営 ・音楽療法士やボランティアによるコンサートの開催 ・料理教室の開催

活動分野：障がい者福祉

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 月平均 回 [2ヶ月に 1 度役員会 議・ビラ配 り]	活動目的	活動内容
奈良県障害者差別を なくす条例推進委員会 2007 年 4 月 活動者の受入れ する	31 名	<p>障がいのある人への差別や権利の侵害が無くならないのは、障がいのある人の人権が尊重されていないこと、効率化・経済性を優先する社会構造の中で障がいのある人が排除されていること、地域社会での支援体制の不足に加え、障がいのある人は普通学校ではなく特別な学校へ、地域でなく施設へ入所させるのが本人の幸せであるという固定観念や、障がいのあるとの接点が少なく理解がすすんでいないことなど、社会の人々の意識面にも原因があり、障がいがあっても地域で普通に暮らしたい、同世代の仲間と一緒に学校へ行きたいと多くの障がいのある人が望んでいる。</p> <p>そこで私たちは障がいのある人々への差別や人権侵害をなくし、障がいのある人もない人も共に暮らしやすい社会を作るため、奈良県に障がい者差別をなくす条例をつくる活動をしてきた。条例の施行からは、その推進活動をしている。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 「奈良県障がいのある人もともに暮らしやすい社会づくり条例」を奈良県の一般社会に周知する活動 NDF奈良県障害者フォーラムに加盟及び代表者会議に参加 差別事案に応じる 相模原市「やまゆり園」事件の奈良県集会を毎年開催 主要駅でのビラ配り(2カ月に一度)

奈良市 アイサポートの会 2007 年 12 月 6 日 活動者の受入れ する[ボランティア入門 講座修了者]	月平均 5 回	本会は、主に奈良市内の視覚障がい者の支援活動を行う。	<p>目の不自由な方々の同行外出ガイド、音訳、対面朗読、点訳・点字等のサポートを愛を込めて行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガイド：同行による移動支援 ・音訳：文章の音訳、対面朗読 ・点訳：文章を点字にする <p>依頼があれば、会員で検討し可能な限りご希望に沿うように、お互いを思いやり活動している。</p>
--	---------	----------------------------	---

活動分野：障がい者福祉

団体名(設立順)	活動頻度	活動目的	活動内容
設立年月			
活動者受け入れ			
おやつ 2008年10月1日 活動者の受け入れする[発達障がいを抱える家族または理解ある方]	月平均1回 28名	発達障がいの方々が、社会に溶け込み、日々の生活を楽にしていくことを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会(月1回):会員相互の情報交換 ・「おやつ」勉強会:講師に当事者対応を学ぶ。 ・当事者定例会:「らふあえろ」にて自主活動 ・SST 講座(当事者):心のケアセンターにて、ゲームを通してルールやトークを学ぶ。
まほろば8 2011年4月1日 活動者の受け入れする[活動に賛同し、会員の推薦要す]	月平均8回 66名	会員相互の親睦、情報交換を行い、地域社会への貢献活動を通じて、仲間と楽しく活動し、会員の生きがい、健康づくりに寄与する事を目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者福祉施設、障がい者福祉施設等との協調のもと、車いすを始めとした備品設備などの整備、社会生活支援などの活動 ・おもちゃ制作などを通して、高齢者福祉施設、保育園、幼稚園、小学校、自治会などへの訪問指導活動 ・パソコン・スマートホン・タブレット・デジカメなどのIT機器を通しての、会員及び地域住民への教育活動 ・定期訪問時の車椅子の清掃活動、施設外活動補助など

活動分野：障がい者福祉

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
地域で一緒に支え合う会(鎖肛当事者の会) 2012年2月20日	2ヶ月に1回 活動者の受け入れする	先天性奇形である鎖肛の方が全国に約2万人いる。そのうち高位型(重度)中間位型(重度に近い)低位型(軽度)があり、低位型は先天的に肛門のところまで腸は来ているが肛門が無く、手術治療とりハビリで完治することが多い。一部では術後の弊害として二次障害も起きる。中間位型、高位型は殆ど完治した事例が無い。代表の私(高位型)は神経機能、括約筋機能の全てが皆無状態から偶然にも完治している。術後の弊害も起きていない。 そこで、鎖肛当事者の皆さん(ほとんど成人の方達)に私の体験を活かし、精神的な悩み等の相談を受けることを目的としている。	1. 「地域で一緒に支え合う会(鎖肛当事者の会)」の相談支援の活動をする。 ・2~3ヶ月に1回鎖肛当事者の精神的な悩み相談会、情報交換会(全国の会員対象)を開催する。 2. 当事者に関わる学習会、講演会、セミナーなどを開催する。 3. 当事者同士で知識を得たり相談の結果で必要と認めた事項の活動をする。 ※ ・奈良県協働推進センター運営協議会参加団体 ・奈良ボランティアネット団体会員 ・奈良市ボランティアインフォーメーションセンター登録団体 ・奈良市ボランティアセンター登録団体
サポート21・なら 2012年4月1日	月平均回 〔不定期〕	奈良県下および近隣の府県で、障がい者および障がい者の支援者に対して、就労と自立のための支援を行うことを目的とする。	1.障がい者および障がいのある生徒の就労と自立支援 2.支援学校および保護者に対して、実習先の開拓や企業ニーズの啓発活動 3.企業・事業主に対して、障がい者雇用のノウハウや雇用促進の啓発活動 4.あいサポート運動の啓発・講演活動 5.障がい者パソコン教室での指導など、障がい者の支援に関する事業全般

活動分野：障がい者福祉

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
発達障害者自助会 パルコ・ミント 2014年4月14日 活動者の受入れ する[PC操作可能な 穏やかな方]	月平均1回 〔都合によ り2カ月に 1回〕 5名	20歳以上の発達障がい当事者(診 断・未診断問わない)同士が安心し て語れる居場所及び学びの場を 提供すること。	・いじめ問題、発達障がい者自身の子育 て、家事等学んだり話し合ったりする。 ・当事者の子育てに焦点を当てる ・サロンの開催(ルールに基づき行う・Hネ ーム・初対面連絡禁止) ・セミナー、講演会の開催 他
あかるいみらい準備室 2017年2月16日 活動者の受入れ する[当団体活動に共 感して下さる方]	月平均3～ 4回 5名	奈良県下および近隣の府県で、障 がい者及び引きこもり等の当事者 がいる親(家族)からの「親亡きあと」「老い支度」 に関する相談対応、月に2回(奈良市と大 和高田市で各1回)出張相談を行うほか、 事務所にて随時相談を受け付ける(原則予 約制) 2)障がい者や引きこもり当事者の子がいる 親(家族)のための「親亡きあと」「老い支 度」に関する勉強会の開催、目標年 5～6 回程度 3)一般市民に対する障がい者及び障がい に関する理解啓発のための活動、あい サポーター研修、目標年 1～2回	1)障がい者や引きこもり当事者の子がいる 親(家族)からの「親亡きあと」「老い支度」 に関する相談対応、月に2回(奈良市と大 和高田市で各1回)出張相談を行うほか、 事務所にて随時相談を受け付ける(原則予 約制)
(特非) ぱるぱる 2018年1月16日 活動者の受入れ する[ボランティアで携 われる方]	月平均1回 8名	障がい者の特性を知り、障がい者 の方々のニーズにお応え出来る様 支援する。楽しい毎日、遣り甲斐 のある毎日を過ごしていただいて もらいたくベテラン職員とのコミュ ニケーションにより安心・安全に過 ごしていただくことを目的としてい る。 誰もが暮らしやすい地域社会(共生 社会)をみなさんと一緒につくつ ていく。	・視覚障がい者の外出サポート(同行援護) ・身体障がい者・精神障がい者の移動支 援 ・盲導犬普及のための募金活動・育成ボラ ンティア活動 研修会・勉強会などで県内・他府県の団体 との交流 畑での野菜づくり ・シイタケ栽培

活動分野：障がい者福祉

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
HWOL 障碍を持つすべての人の会 2020年2月8日 活動者の受け入れする[詳しくは公式ホームページ参照]	月平均2回 7名	私たち「HWOL 障がいを持つすべての人の会」は「障がい者と健常者が共に暮らせる社会(共存社会)を創る、発明家になる」を目標として活動をしている団体で、私たちは人の生き方の道を考え、お互いを自然に理解できるそんな場所、時間(イベント交流や障がい者の当事者会、セミナー等)を作ることを考えるための活動を企画・運営し、障がい者と健常者の共存社会を創る事を目的として発足した。HWOL(ハウオル)は、Human Way of Life(人の生き方)の略称を指す。	<ul style="list-style-type: none"> ◆企画・運営活動 <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者または健常者が参加できるイベント・当事者会・セミナー等 ◆外部のボランティア団体または自助会等のヘルプ活動 ◆情報発信(インターネットを利用し障がいを持つ当事者からの啓発活動) ◆人間にに関する心理及び障がい研究 ◆HP: https://www.hw-life.net/

活動分野:社会教育の推進

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
奈良友の会 1927 年 12 月 7 日 活動者の受入れ する	月平均 2～ 3 回 39 名	「健全な家庭から良い社会をつくること」を願って家計や家事、また環境に良い暮らしについて学び合っている。日々の家庭生活や家計を見直し、すっきりした気持ちの良いよい暮らしを目指している。	・生活基礎講習会(生活リズム、整理収納) ・家事家計講習会(家計簿のつけ方、予算を立てる会、衣・食・住の講習、エコクッキング、鍋帽子づくり) ・にこにこ子育て広場(子どもの生活リズム、四回食) ・子育て支援(入園前幼児グループ、リズム体操など)
奈良教育大学ボランティアサポートオフィス 2008 年 6 月 1 日 活動者の受入れ しない	月平均 10 回 2 名	奈良教育大学生のボランティア活動の推進のため、他団体の活動に学生を紹介するコーディネート業務	・ボランティアのコーディネート業務 (団体と奈良教育大学生を繋ぐ) ・奈良教育大学でのボランティア説明会の実施 ・その他必要な活動

活動分野:まちづくりの推進

団体名(設立順)	活動頻度	活動目的	活動内容
設立年月			
活動者受け入れ			
東市若葉会 2000年7月1日 活動者の受入れする	月平均6回 43名	住民相互の助け合い・譲り合いの精神を広めると共に、ふれあい交流の場を盛んにすることにより一層の「地域の福祉と文化盛んな町づくり」の実現を目指す。	・高齢者対象ふれあいサロンを月1回開催し、介護予防体操を行う ・3B 体操、フラダンス、民謡、舞踊などを通して地域行事に参加する
FA 奈良 2001年4月14日 活動者の受入れする[草花に興味・関心のある方]	月平均8回 38名	ボランティア精神で花と緑で街を明るく美しくすること。 ・奈良市街区公園の剪定作業や除草作業をする。 ・奈良市内3か所の花壇に美しい花を咲かせ人の心を明るく豊かにする。 ・奈良市公民館の草花関係の講座の講師をする。 ・毎月第2土曜日午後定例会、研修会を開催する。 ・奈良市外の草花等の施設の見学会を年2~3回行う。	4月:総会、定例会、月ヶ瀬梅林の剪定等 5月:課外研修 6月~9月:定例会、研修会 10月~11月:ボランティアフェスティバルの作品作り 12月:ボラセンの剪定作業、定例会、研修会 1月、3月:課外研修 2月:定例会、研修会
花いっぱい運動の会 2007年10月11日 活動者の受入れする	月平均6~7回 34名	高の原駅前の「ふれあい橋」等の公共花壇に花を植栽し憩いの場所となるような、快適で美しいまちづくりを目指している。また、緑化清掃活動を通して、地域の方々がこのまちへの愛着を持っていただけるような地域コミュニティーの場を提供すること。	・週2回集まり、花摘み、除草、清掃、水やり等の活動を行っている。 ・年2回(春・秋)、エリア全体の一斉花植えを行っている。

活動分野：まちづくりの推進

団体名(設立順)	活動頻度	活動目的	活動内容
設立年月			
活動者受け入れ	活動者数		
FA 平城山 2012 年 4 月 5 日 活動者の受け入れする	月平均 2 回 〔夏季水やり 20 回〕 3 名	花と緑いっぱいのまちづくりを推進すること。	花や緑でまちいっぱいにする活動 1.花や低木植栽活動 ・花壇の水やり ・草刈り 2.研修会活動 ・薬用植物見本園見学
青山七丁目公園 グリーンサポートの会 2021 年 3 月 活動者の受け入れする	月平均 1 回 15 名	青山七丁目街区公園の環境維持と美化の向上を図る。	1.清掃活動: 月に 1 回 2.除草活動: 月に 1 回 3.低木剪定: 1 年に 1 回 4.美化を図る。 5.会員の研修・親睦会等必要とする事業

活動分野：観光の振興を図る活動

団体名(設立順)	活動頻度	活動目的	活動内容
設立年月			
活動者受け入れ	活動者数		
奈良 YMCA善意通訳協会 1970 年 4 月 活動者の受け入れ する[YMCA ガイド養成 講座受講者]	月平均 30 ～31 回 97 名	1.国際親善を図るために外国人観光客の同行ガイドに従事し、また奈良市観光協会の要請を受けて、通訳案内業務に従事する。 2.外国人ホームステイやホームヴィジットの受け入れなどをして、日本の文化・生活の紹介に努める。	・近鉄奈良駅、JR奈良駅で、外国人観光客へ奈良の歴史・自然の案内と同行ガイド ・奈良公園、ならまち、西の京、法隆寺等の外国人観光客同行ガイド・まち案内 ・観光施設(東大寺・依水園等)で定点ガイド
奈良SGGクラブ 1983 年 1 月 13 日 活動者の受け入れ する[英検 2 級相当の 英語力と基本的 IT ス キル]	月平均 4.5 回 122 名	外国人旅行者の言語上の不便を解消し、安心して日本旅行を楽しめる環境づくりに貢献すると共に意欲ある善意通訳同志の連携を強め、相互コミュニケーションを求め、奈良市及び奈良県下の国際交流に関する企画及び事業に貢献する。	①観光案内所のカウンターで情報提供 ②同行通訳ガイド(奈良県内中心、近隣府市含む) ③東大寺定点ガイド ④奈良町にぎわいの家定点ガイド ⑤各種国際会議・イベントの手伝い(県内開催イベントを語学支援) ⑥「ならしみんだより」の英訳 ⑦上記対外活動を支える各種委員会
奈良・自然への感動を 伝える会「ならなぎ」 2005 年 4 月 1 日 活動者の受け入れ する[条件特になし]	月平均 4 回 69 名	「ならなぎ」は奈良公園及びその周辺の豊かな自然や歴史・文化遺産から得る感動を、子ども達や大人に伝えることを目的に活動している。	・「ならなぎ」会員の研修のため月 2 回例会を開催 ・小学校、各地域の子供クラブからの要請による飛火野子どもコースの案内を実施 ・奈良教育センターからの要請による子ども達への自然工作指導。 ・「ならしみんだより」を通じて奈良公園を中心に自然と文化の案内

活動分野：農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
畠ヘルパー倶楽部 2016 年 10 月 1 日 活動者の受入れ する[月 1 回は活動参 加可能な方]	月平均 20 回 141 名	奈良市東部を中心とした里山景観 の保全と、生産者(農家)の人手不 足の解消を主たる目的とする。	・農作業を手伝ったり交流会を実施する。 ・火・木・土・日曜日に生産者の手伝いをす る。 ・手伝い: 茶畠の草刈り、布かぶせ、草取り など依頼されたことをやっている。 (月 1 回以上の参加が必要) ・お手伝いに応じて農作物のお礼をいただき、食とのつながりを深める。

活動分野:学術、文化、芸術又はスポーツの振興

団体名(設立順)	活動頻度	活動目的	活動内容
設立年月			
活動者受け入れ			
講談 東流斎 三鬼 1987年3月 活動者の受入れする[講談が好きな方]	[年間20ヶ所以上] 2名	・高齢者施設・公民館等を慰問し講談を通じて地域の皆さんに喜んでいただくこと。 ・講談を通じて町内会の皆さんに喜んでいただくこと。	・高齢者施設・公民館等を慰問し、講談ボランティアを行う。 ・依頼のあった施設・地域の集まりへ出向いて講談ボランティアを行う。 例年20~40ヶ所以上の施設等を訪問する。
創作盆踊り やまと会 1997年7月1日 活動者の受入れする[女性のみ]	月平均2回 28名	民謡・盆踊りを通じて地域社会を楽しく盛り上げるとともに、体力を鍛え、生活に活力と希望を持ち、体力を鍛え会員相互の親睦をはかること。	・施設慰問(近畿一円)(やぐら廻り) ・地域の盆踊り大会参加 ・飛鳥公民館、第2、第4木曜日練習
男声合唱団 コンパーレわかくさ 2001年11月1日 活動者の受入れする[簡単なオーディション・面接]	月平均4回 45名	男声合唱活動を通して、合唱を楽しみ団員相互の親交を深め、古今東西の名曲を学びつつ歌い継ぐ中で、地域社会の健全な発展と芸術文化の振興に寄与すること。	1. 「楽しくなければ合唱でない」を基本コンセプトとしてすべての当合唱団活動を展開する。 2. 文化祭その他の地域の催しに積極的に参加し、病院や介護施設への訪問演奏などを通じて学習の成果を発表し、地域社会との交流を図る。
夢風クラブ 2010年4月1日 活動者の受入れしない	月平均2回 12名	ハワイアン音楽の演奏を通じて会員相互の親睦をはかり、地域の福祉施設や商業施設等を訪問してボランティア演奏活動をおこなう。	・昨年度はコロナ禍で活動は限定的となつた。 ・通常は福祉施設、商業施設、公共施設でのコンサートを行っている。依頼のあった地域の皆さんを訪問してボランティア演奏活動をする。 ※はぐくみセンター、イオンモール、平城宮跡トキジクキッキン等 ※サンシティ木津、八重桜、ハッピーデイサービス等
南京玉すだれの会 2011年7月1日 活動者の受入れする	月平均1回 15名	会員相互の連携を深めるとともに、伝統芸能に対する理解を深めまた技能を高め、地域社会に貢献すること。	・地域の各施設、各種イベント等で元気と笑顔をお届けしたいとの思いで活動している。 ・地域団体の行事、各種イベント、施設訪問などで南京玉すだれを披露する。

活動分野:学術、文化、芸術又はスポーツの振興

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
なでしこ会 2012年1月10日 活動者の受け入れする	月平均回 〔年間40回〕 34名	盆踊りと民謡によるボランティア活動で施設等を慰問し、地域の活性化を図る。 ・地域の盆踊り大会に参加し地域との親睦を図る。 ・会員相互の親睦と健康維持に努める。	・高齢者施設・障がい者施設等を慰問し、盆踊りや民謡で皆さんに喜びと元気を与える。 ・地域の盆踊りに参加して地域の方々との親睦と地域の活性化を図り、ともに健康を維持していく。
大和ウォーキング協会 2013年9月1日 活動者の受け入れする	月平均3回 34名	日本ウォーキング協会の加盟団体として、「ウォーキング」を通じて社会に貢献、寄与できるよう、皆様と共に楽しく元気に歩くこと。	・ウォーキングの例会 ・月別及び特別ウォーキング活動 ・ウォーキング教室の開催 ・ウォーキングに関する指導者の養成研修及び派遣。
折り紙ボランティア 「おりがみの輪」 2016年2月17日 活動者の受け入れする[会の趣旨に賛同し仲良く活動できる方]	月平均2回以上 47名	折り紙の普及活動を目的とする。また、各会員がボランティア活動に参加することにより、社会貢献となり生きることの喜び、張り合いとなつてもらうこと。	・月1回 研修会 折り紙の技術や教える技術向上のための研修 ・月1回 おりがみの部屋 一般参加者を対象とした折り紙教室 ・事務所に要請のある奈良市内の団体でボランティア活動(随時) ・公民館、子育て支援団体等から折り紙指導の出向
スポーツボランティア 同好会 2018年4月1日 活動者の受け入れする	月平均1回 23名	会員同士が楽しみながら、スポーツボランティアの魅力を伝えられるように、互いに学び合うと共に力を合わせてスポーツボランティア活動を行うことにより、社会貢献する。	・ならスポーツクラブのイベント(50mダッシュ ユ王選手権)ボランティア ・HUG ² 祭り(奈良市ボランティインフォメーションセンター主催)出演(フォークダンス) ※月1回フォークダンス研修 ・その他要請に応じて活動(奈良マラソンボランティア) ・奈良県スポーツ振興課からのボランティア(奈良クラブ、奈良バンビシャス) ・NPO 法人まほろば円舞会のボランティア

活動分野:環境保全

団体名(設立順)	活動頻度	活動目的	活動内容
設立年月			
活動者受け入れ			
自由さろん 2000 年 2 月 17 日	月平均 6 回	社会奉仕活動が目的で、奈良市より委嘱された富雄川西 2 丁目街区公園の清掃美化活動を主として、会員相互の協力・協調のもとに会員の協議で決めた自己に適したボランティア活動を自由に行うことで地域社会に貢献すること。	<ul style="list-style-type: none"> ・富雄川西 2 丁目街区公園の清掃活動を行う。 ・赤い羽根共同募金・NHK歳末たすけあい募金活動 ・リウマチ医療講演会 ・障がい者・高齢者の通院介助 ・高齢者の傾聴ボランティア ・高齢者の謡曲・囲碁のお相手 ・西大寺北小学校少年野球チーム指導ボランティア ・その他社会奉仕活動等
奈良・人と自然の会 2001 年 9 月 1 日	月平均 6 回	奈良県を中心に活動する自然環境ボランティア団体。 「自然環境保全の活動」と「自然環境教育の実践」を通じて、会員相互の研鑽と親睦を図りつつ、地域社会に貢献する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. ならやまプロジェクト ・「里山」「エコファーム」「景観」「パトロール」「果樹」の 5 グループに分かれて行い、必要に応じて協働活動を行う。 2. 公開イベントなどの実施 ・ならやま里山林の自然環境を活かし、「田植え」「じゃがいも祭り」「夏休み里山遊び」「里山自然教室」「芋ほり」「シイタケ菌打ち」「そば祭り」「稻刈り」を実施する。 3. シニア自然大学校教育実習 4. 奈良県・関係団体開催行事への出展 ・森林体験山もり・てんこ森(自然工作)他 5. 自然教室 ・校庭観察会(小学校庭で植物観察等) ・自然観察会(奈良公園・平城宮跡 他) 6. その他、会報誌制作、等
活動者の受け入れ する[いつでも受け入れ 致します]	11 名		
活動者の受け入れ する[いつでも受け入れ 致します]	169 名		

活動分野:環境保全

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
高畠自然教室 2009年9月28日 活動者の受け入れする[会則基本理念に賛同する協働者]	月平均5回 46名	<p>1. 能登川の流域において、ホタルやトンボが飛び交い、水生生物が活発に活動できる自然環境づくり</p> <p>2. 春日山原生林の植物、生物の気候変動の影響調査・記録</p> <p>3. 能登川近辺の里山の杉林の間伐、ならやま竹林などで景観保全</p> <p>4. 里山や竹林で親子森林体験などの自然と親しむ活動</p> <p>5. 間伐杉、間伐竹を活用して「さとやまもっこ」工房での作品づくり</p> <p>6. 地域の行動に協力、世代間交流を行い、各種団体が取り組む自然環境に関する行事等と協働、協力、支援する。</p> <p>7. 活動を通して豊かなシルバーアクション、世代間交流力、仲間力を育てる。</p>	<p>1. ホタルプロジェクト:能登川の水質測定、清掃、ホタル観賞会の主催</p> <p>2. 里山プロジェクト:杉の計測・間伐、倒木の処理等で遊歩道整備</p> <p>3. 花散歩プロジェクト:春日山原生林の花散歩・植物・生物の観察記録、「春日山の秘密」記録・改訂版発行</p> <p>4. 親子体験プロジェクト:親子森林・竹林間伐、田植え・稻刈り体験</p> <p>5. 地域協力事業:地蔵盆協力世代間交流</p> <p>6. さとやまもっこ工房:間伐材・竹の加工・作品づくり</p>
(特非)ビーフォレスト・クラブ 2015年4月1日 活動者の受け入れする	月平均2回 153名	<p>当会は、日本の森や農園に巣箱等をおいて、激減している在来種の日本ミツバチ及び、ポリネーターを増やす活動を行っている団体である。</p> <p>日本の豊かな森や農作物との受粉率を高め、自然の、そして生態系の循環を学びながら環境の保全、在来種ポリネーターの繁殖環境づくりを行っている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自然観察会の開催 ・ビーフォレストセミナーの開催 ・研修会の開催 ・巣箱等の管理と報告 ・ビーフォレストMapの制作

活動分野:地域安全

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
神功ボランティア 見守りグループ 2002 年 10 月 1 日 活動者の受け入れ する	[登校日は 朝夕・他各 会員の自主 行動] 177 名	会員相互の協力・協調のもと、自 主的な見守り等の活動を通じて、 地域の安心・安全に貢献すること を目的とする。	通学児童見守り活動並びに防災・防犯活 動 ・通学路のパトロール(毎日) ・各学期初約 1 ヶ月間、通学路上にて見守 りと誘導・指導 ・散歩、買い物時等における、防災防犯に まつわる見守りパトロール
セーフティ朱雀 2011 年 6 月 24 日 活動者の受け入れ する[朱雀地区]	月平均 3 回 〔子ども見 守りは通 年〕 34 名	朱雀地区自主防災・防犯協議会 (セーフティ朱雀)として朱雀地区の 防災・防犯活動により安全で安心 して暮らせるまちづくりをする。 災害発生時は対策本部となる。	・自主防災総合訓練 ・朱雀小学校児童の登下校時見守り ・朱雀地区内安全確認パトロール ・研修会:防災、防犯、救急措置等 ・役員会:本部役員会(月 1 回)、代表者役 員会(月 1 回)
B-NET@SAIDAIJI 2014 年 4 月 14 日 活動者の受け入れ する[協調性ある方]	月平均 3 回 5 名	心停止した傷病者の蘇生率(救命 率)の改善のため、一次救命処置 法の普及活動を通して一般市民 団体として社会貢献することを目 的とする。	・消防署規定の「普通救命講習 I」の一次 救命処置講習会を開催、年 36 回(月 3 回) ・各種イベントでの一次救命体験ブース等 を担当 ・年間の一次救命処置の講習受講者・体 験者数、延べ年間 300 人～700 人

活動分野:国際協力

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
奈良県ユニセフ協会 2001年1月21日 活動者の受け入れする[特別な制約や条件はなし]	月平均 16回 108名	ユニセフ(国連児童基金)が行っている「世界の子どもたちの命と健康を守るために活動」への協力と支援を通じて、奈良におけるユニセフの役割の一端を担い、活動が一層発展し国際協力の輪が大きく広がっていくことを目的とする。	日本ユニセフ協会と協力協定を締結し、奈良県におけるユニセフの代理者として、街頭募金等によって民間からユニセフ募金を集める募金活動や世界の子どもたちの現状やユニセフ活動について理解を深める広報活動に取り組んでいる。 1.募金活動(街頭募金やハンドインハンド募金、チャリティハイキングなど) 2.啓発活動(学習会講師派遣、講演会、パネル展、機関誌発行など)
(特非)国際交流ならふれあいの会 2001年4月1日 活動者の受け入れする	月平均 回 [8回程度/ 年] 11名	一般市民に対して、奈良を訪れる外国人向けホームステイの受け入れや青少年の育成・夢支援事業、国際理解・協力・交流に関する事業を行い、社会・地域連携の国際交流の促進と共に国際感覚を養い、日本文化の再認識や知的好奇心の向上に寄与すること。	以下の三つを活動の柱とする。 ①奈良を訪れる外国人へのホストファミリーの提供事業 ②サマーキャンプ、海外スタディツアーや企画・主催事業 ③国際理解に関するセミナーや料理教室などの企画・主催事業
奈良中国帰国者支援交流会 2003年6月7日 活動者の受け入れする	月平均 4回 [年間 40回] 20名	当交流会は”中国残留等のための日本語教室開催事業委託”を受け中国残留等向けに日本語及び日本の生活習慣や文化を学べる場としての学習、教材を提供。日本の文化、伝統を学習するとともに、他の中国残留等や地域社会との交流を深めることを目的としている。	(本年度はコロナ禍のため教室外活動はほとんどなし) ・帰国者が日本で生活するうえで必要な話す・聞く・書く等の日本語教室を開催する。 ・習字・唱歌・ニュース・日本の食文化・日本の行事等を学ぶ日本文化学習会を開催する。 ・帰国者自ら、中国文化・水餃子・踊り・楽器演奏等で様々なイベントに参加し近隣住民との交流を図る。 ・帰国者の高齢化に配慮したおしゃべりサロンを開催する。

活動分野:国際協力

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
フォーリーフ 2005年1月 活動者の受け入れ しない	月平均1回 2名	会員相互の協力のもと、使用済み切手等の仕分け整理作業とコミュニケーションを楽しみ、尚且つ小さな社会貢献に繋がることを願っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアセンターに来られる方々、市役所等組織や個人の方から協力頂いた使用済み切手等を仕分け整理し、年に数回、日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)へ送付している。 ・JOCSで再度仕分け整理され、コレクターの方に買い取ってもらった資金で海外医療に役立てられている。 ・「捨てればゴミ」が、「切手の整理」に切って送れば「お金」となり、切手1枚からの国際協力となり、続けることが大切と思っている。 <p>※「切手の整理」:別称</p>

活動分野:子どもの健全育成

団体名(設立順)	活動頻度	活動目的	活動内容
設立年月			
活動者受け入れ			
奈良地区BBS会 1949年4月1日 活動者の受入れする	月平均2日 3名	BBS運動の基本に即し、犯罪や非行のない明るい社会の実現を目的とする。	BBS運動の保護観察中の非行少年や地域の児童・生徒を対象に「ともだち活動(勉強を見てあげたり、相談に乗ってあげたりなど)」や、グループワーク(調理・菓子作りやスポーツボランティア活動など)を実施する。
奈良地区更生保護女性会 1961年12月 活動者の受入れする[どなたでも]	月平均3～4回 325名	地域社会から非行や犯罪をなくし、過ちに陥った人たちの立ち直りを支援することを目的とする全国組織の女性ボランティア団体。	<p>☆更生保護組織の五団体と協働、協力（保護司会、更生保護協会、至徳会、BBS会、更生保護女性会）</p> <p>☆子育て支援活動 　紙芝居、リズム体操などオリジナルの作品で訪問活動</p> <p>☆奈良少年院や更生保護施設、至徳会、精華学院などへの支援活動</p> <p>☆菓子づくり講習会、手作り講習会</p> <p>☆更生保護施設、矯正施設等へ年間を通じて支援活動</p> <p>☆その他、福祉活動に協力</p> <p>☆総会</p>
奈良子どもの本連絡会 1972年6月 活動者の受入れする	月2～3回 61名	子どもたちの健康新かな成長を願い、子どもの文化、読書環境の充実などを目的とする。また、それらに関わる大人の学び合いの場とする。	<ul style="list-style-type: none"> ・会報「なこれんつうしん」の発行 ・例会の開催 ・学習会(絵本・わらべうたなど)や講演会の開催。 ・奈良県子ども読書活動推進委員会、奈良市立図書館協議会、奈良市社会教育委員会に参加 ・子どもの本に関わる様々なイベントに参加
奈良市女性ボランティア協会 1975年6月6日 活動者の受入れする	月平均4回 9名	ボランティア活動の促進を図り、明るい豊かな地域社会の発展に寄与するとともに会員相互の親睦を深めること。	<p>託児 映写 文化財 国立療養所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化財は「あすなら市民講座」として市民に呼びかける。 ・国立療養所はさくら病棟の患者さんの生活看護を行う。 ・その他、映写活動は保育園に出向いて上映する。

活動分野:子どもの健全育成

団体名(設立順)	活動頻度	活動目的	活動内容
設立年月			
活動者受け入れ			
奈良県教育振興会 1976年5月29日 活動者の受入れする[事務局に問合せ]	月平均20回[事務局毎週月～金曜日] 112名	21世紀を生きるたくましい、心豊かな青少年の育成を願う同志を募つて子育てについて考え合い、広く県民の皆様に教育についての理解と関心を深めていただけるよう、学校・家庭・地域における教育の振興に役立つさまざまな活動を行う。	・教育講演会の開催(年1回) ・会誌「やまと」の刊行(年7回) ・「家庭教育講座」の開催 ・「教育セミナー」の開催(8月上旬、1日間) ・「雨滴塾」開催(随時) ・各地における「学習会」・「講演会」等への協力
野の花ぶんこ 1977年4月1日 活動者の受入れする[子どもの本に関心ある方]	月平均6回 19名	本を通して子どもたちの健全育成を図るとともに、高齢者の生きがい作りのお手伝いをする。	公民館・幼稚園・保育所・小学校・老人施設・子育て広場などで活動する。 ・子どもの本に関する学習 ・情報交換 ・絵本読み、本の貸し出し、おはなし会 ・本の紹介の講演会に出かける。
奈良おはなしの会 1991年1月 活動者の受入れする[”おはなし”の勉強経験者]	月平均4回 17名	ストーリーテリング(日本や世界の昔話、創作のおはなしを覚えて語る)を中心に、絵本の読み聞かせ、詩、わらべうた、手遊び等を取り入れたおはなし会を実施。子どもたちの想像力を育み、読書へと導いていく。	・奈良市立中央図書館 おはなしの部屋(第3日曜日) ・小学校へのおはなし会実施 ・ストーリーテリング(おはなし)の勉強会 ・絵本の勉強会 ・四季の会:会員による、ゲストを招いてのおはなし会
奈良人形劇連絡協議会 1992年4月1日 活動者の受入れする	月平均回[劇団により異なる] 15名	奈良の地に、人形劇グループのネットワークを作りお互いの技術向上させて、子どもたちの健やかな成長を願う文化の裾野を広げることを目的とする。	・なら人形劇ミニフェスタ ・例会 ・会員相互の親睦と技術向上および、連絡に関する事業 ・その他活動目的を達成するために実施する事業に参加

活動分野:子どもの健全育成

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
右京おはなしの会 1993年4月10日 活動者の受け入れする	月平均15～20回 22名	語りや絵本の読み聞かせ、紙芝居・パネルシアター・手遊びなどを組み合わせたおはなし会を実施し、子どもたちの想像性や自主性を育む活動をする。	・こども園(神功・帯解・若草)、右京こだま保育園でのおはなし会(月1回、年長・年少別に30分のプログラム)の実施 ・すくすく(発達障がい児の保育施設)でのおはなし会(月1回)の実施 ・右京小学校の朝読(1～6年生毎に月2回)の実施 ・右京小学校放課後こども教室の実施 ・その他、講習会・勉強会への参加
フリースペース SAKIWAI&ふきのとうの会 1993年11月4日 活動者の受け入れする[火曜日:女性の居場所、話し相手・運営の手伝い 女性(20才以上)]	月平均6回 14名	学校・家庭・社会に生きづらさ(不登校・ひきこもり等)を抱えた子ども・女性たちが安心して過ごせる居場所を提供し、自分らしく生きる手助けをする。 親たちに不登校・ひきこもり等の悩みや体験を語り合う交流の場・情報を提供する。	★フリースペース SAKIWAI(女性の居場所) ・毎週火曜日 13時～17時:月1回スタッフ会議、月1回食事・菓子作り、他外出や物づくり企画、会報:年2～3回発行 ★ふきのとうの会(奈良の不登校・ひきこもりを考える親たちの会) ・交流会:毎月第2日曜日 13時～16時、通信発送&茶話会:年2～3回 第4金曜日 13時～16時、 ・他相談活動、野山を歩こう会:第2金曜日、会報年2～3回発行 ★学習会随時開催 ★会員、当事者団体にフリースペース SAKIWAIの利用提供
DEAR DEER-あおによし 1997年5月1日 活動者の受け入れする[演劇が好きな女性]	月平均4回 21名	子どもやその保護者、高齢者、障がい者に対して、演劇活動に関する事業を行い、観劇者に夢と希望と勇気と感動を与え、21世紀を担う子どもの健全な心の育成と子育て支援の一助となり、さらには高齢者や障がい者が明るく楽しく生き生きと生活できる社会の創造に寄与することを目的とする。	奈良県内や近隣府県の保育所、幼稚園、小学校、中学校、高校、子育てサークルやデイサービスなどからの依頼を受けて、演劇やおはなし会などの公演を現地に出張して行う。

活動分野: 子どもの健全育成

団体名(設立順)	活動頻度	活動目的	活動内容
設立年月			
活動者受け入れ	活動者数		
(特非) エコパートナー21 2001年6月30日 活動者の受け入れ する[子どもの農園活 動のサポート]	月平均2回 23名	子どもたちが健全に育つ社会環境と自然環境づくりをめざし、地域のあらゆる分野の人々と連携し、青少年の社会教育に関する事業及びボランティア参画事業並びに環境問題への取り組みを通じて、より良い21世紀社会の構築に寄与することを目的とする。	農業、自然体験等を通じて、子どもの健全育成、環境保全活動などに取り組んでいる。主な活動プログラムは次の通り。 ①年間を通じて野菜作りを楽しめる花畠農園 ②小学生を対象にした農業体験・自然体験を行う「こどもエコクラブ」 ③野菜作りの指導を受けながら家族で農園活動を楽しむ「Vege ファミリー」 ④団体や家族で気軽に楽しむ「いもほり会員」
子育て支援ボランティア アンティーズ 2002年4月1日 活動者の受け入れ する	月平均4回 15名	複数のサークル同士をつなぐ情報ネットワークづくり(情報交換の場)。 親が育ち合うための場所や時間を提供しながら親も子も成長するための見守りをする。	・子どもの安全を確保しながら、親が一息つける時間を提供する。 ・奈良市産業政策課、奈良県女性センター、奈良市男女共同参画センター等各諸団体主催講座での託児支援 ・各サークルのイベント中の託児支援 ・「子育て支援センター」や「つどいの広場」での一時預かり ・出張託児(遊具持ち込み可)
人形劇団「マリオネット アンド ミュージック」 2003年12月15日 活動者の受け入れ する[欠員があれば]	月平均4回 6名	コロナ禍での雇用不安や貧困家庭の増加、医療行政の不備等から、身体に多くの障がいをもつ子ども達が増え、無気力とむなしさだけが残る時代を迎えている。そこで私たちは、マリオネットによるミュージカルを開発し、子どもたちに「困難に負けない想像力と好奇心」が育まれることを願って、文化支援活動を続けている。	・児童福祉施設・子ども園・保育園・幼稚園等での文化支援公演活動 ・世界初のマリオネットによるミュージカルショー公演活動 ・公演のための練習活動:毎週水曜日 ・子どもたちの施設での公演活動:月1回目標

活動分野: 子どもの健全育成

団体名(設立順)	活動頻度	活動目的	活動内容
設立年月			
活動者受け入れ			
なら子育てネットワーク 2004年4月1日 活動者の受け入れする	月平均4回 17名	「みんなで子育て」出来るような仲間作りの支援をしながら、親が親として育つよう見守り、そのための居場所作りを応援すると同時に支援者を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・サークル相談室を支援センターの中で定期開催 ・子育てサークル「ちっちやいもんくらぶ」「ハグハグ」の支援 ・子育てスポット「いないいないばあ」の支援 ・子育て支援者育成「支援者研修会」の開催 ・サークル合同交流会の開催 ・サークル活動支援と相談室の開催
奈良ビーンズサークル 2005年12月1日 活動者の受け入れする[奈良市健康増進課に連絡]	月平均1回 33名	<p>ふたご、みつご(0才～就学前)とその保護者のための育児サークル。</p> <p>親子で体を動かす遊びをしたり、絵本の読み聞かせをしたり、お母さん同士で情報交換して子育て支援する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者たちは、ふたご・みつごを育てているなかで不安や悩み、楽しさ、子育ての工夫、アイデアなど話し合い交流する。 ・子育てアドバイザーの先生に助けてもらって、手遊び、リトミック、歌などの活動をしたり、保護者も子どもたちと一緒にあそぶ。 ・毎月1回 育児交流等を開催。 ・リトミック・劇・音楽(フルート・ピアノ演奏)等を取り入れる。
奈良のむかし話を伝承する会 2006年9月1日 活動者の受け入れしない	月平均5日 〔昨年度はコロナ禍で4～12月は活動休止〕 3名	<ul style="list-style-type: none"> ・「奈良の昔話」を「紙芝居」で多くの人(子どもたちを中心にして)に伝えて楽しんでもらうこと。 ・昔話は貴重な文化財産だが、今や失われつつあると言われている。その昔話を紙芝居という子どもにもわかりやすく楽しんでもらえる媒体で伝えること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良の昔話の企画・制作 (毎年1～2作品を継続して企画・制作する) ・自作紙芝居やわらべ歌などの実演、絵本の読み聞かせ など

活動分野:子どもの健全育成

団体名(設立順)	活動頻度	活動目的	活動内容
設立年月			
活動者受け入れ			
奈良の民話を語りつぐ会 2009年6月1日 活動者の受入れする[民話の講座・昔ばなし大学受講者]	月平均2～3回 34名	奈良の民話を語りや紙芝居などで多くの人々に伝え、楽しんでもらうこと。	1. 「奈良民話祭り」を開催する。 2. 奈良市立北部図書館でおはなし会を行う。 3. 依頼のあった公民館・学校などへおはなしを配達する。 4. 語り手のためのおはなしの勉強会を行う。
おはなしせんと会 2010年3月7日 活動者の受入れする[ストーリーテリング、絵本の読み聞かせ経験のある方]	月平均5回 9名	会員相互のストーリーテリングの技術向上を目指すとともに、ボランティア活動を通して、おはなしの楽しさを伝えていくこと。	月1回 定例会 月2,3回 勉強会参加 月1回 水曜日午後 バンビホームでのおはなし会 年9回 小学校昼休みのおはなし会 年1回 幼稚園でのおはなし会 その他 依頼があればおはなし会を実施
なら・おもちゃ病院 2010年11月30日 活動者の受入れする[おもちゃ修理に興味のある方]	月平均3回 11名	おもちゃ修理の自主サークルとしておもちゃ病院を運営し、ボランティア活動を通じて地域社会に貢献する。	おもちゃの修理・他 [開院日] 奈良市ボランティアセンター…第2土曜日 西福祉センター…第4木曜日 つどいの広場「ノル」…第3木曜日 南福祉センター…3ヶ月に1回第2木曜日 他 開院依頼のあった所 各開院日におもちゃ修理ボランティアを実施。
シカ食堂 2017年4月15日 活動者の受入れする	月平均1～2回 13名	子どもの居場所づくり 地域の居場所づくり	子ども食堂を通して精神的、経済的に困難な方々とつながることで、子どもからお年寄りまで、地域の居場所を作り、地域コミュニケーションの円滑化、自立支援、相互援助を行う場所を提供する。 毎月第4土曜日に子ども食堂を開催する。

活動分野:子どもの健全育成

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
高の原駅前団地(VG) 「絵本読み聞かせの会」 2017年5月28日 活動者の受け入れする[本会目的に賛同する方]	月平均2回 6名	当会は当団地を中心に、「絵本読み聞かせの会」を開催し、絵本を読み世代を超えた交流をはかり、子どもたちを中心として、楽しく豊かにすごすことを目的とする。 また、ボランティアのスキルアップに努めるものとする。	・月1回「絵本読み聞かせの会」及び「研修会」を開く。 ・広報として月ごとに「便り」を発行する。 ・自治会、地域情報コーナーの催しに「読み聞かせ」ボランティアスタッフとして協力参加する。
ルフフ子ども食堂 2019年4月1日 活動者の受け入れする[子ども好きで、子ども食堂やボランティアに関心のある方]	月平均1回 8名	・子どもの居場所づくり。 ・現代の食生活において問題視される「孤食」に対して、季節に合わせた食材と身体にやさしい素材でつくるごはんを皆で食べる。おやつやお茶も季節に合わせて手作り。 ・化学調味料無添加。	・月1回の子ども食堂 ・居場所づくりと食育 ・食での人とのつながり
(特非) フードバンク奈良 2020年1月10日 活動者の受け入れする	月平均12回 19名	子ども食堂や地域のサロン活動への食品供給を通じて、地域のコミュニティづくりを支援するとともに、関係機関や団体と連携し、だれもが食を分ちあい心豊かに暮らしていく社会の創造に寄与することを目的とする。	1.フードバンク活動事業 2.フードバンク、食品ロスなどに関する普及活動事業 3.フードバンクに関わる関係機関・団体との連絡調整事業 4.その他、目的を達成するために必要な事業
奈良支部 チャリティーサンタ 2020年6月 活動者の受け入れする[一年間運営スタッフをしたい方または、クリスマスイブにサンタさんになりたい方]	月平均1～2回 3名	・子どもたちに愛された記憶を残すこと。 ・社会全体で子どもを支え合う気運を醸成していくこと。	クリスマスイブの夜に、サンタクロースに扮したボランティアがお子様のいるご家庭にプレゼントと夢を届ける活動をしている。 子どもたちが一年間頑張ってきたことをほめたり、来年頑張って欲しいことを応援したりしている。 いただいたチャリティー金は、世界中の困難な状況にある子ども達の支援に活用される。

活動分野:情報化社会の発展

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 月平均 13.4 回[126.4 名 /月]	活動目的	活動内容
(特非) 奈良シニア IT 振興会 2006 年 8 月 1 日 活動者の受け入れ する	19 名	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良シニアIT振興会は、市内在住の高齢者に対して、ITに関する事業「シニアによるシニアのためのパソコン教室」を行い、この事業を通して高齢者同士の交友範囲を広げ、リタイア後の人々が生き甲斐と活力をもって暮らせる社会づくりに寄与する事を目的としている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定款の活動目的に基づきシニアのためのパソコン講座を実施する。 1.POAY 教室「1 講座」:4 月～R4/3 月(月 2 回) 20 回「office 学習講座」 2.佐保川塾「10 講座」:4 月～R4/3 月(月 4 回) 10/8 回(A 水曜)&(B 金曜)AM 3.はぐくみセンター「4 講座」:4 月～R4/3 月(木曜/月 4 回)10 回連続 PM 「1 講座」:4 月～R4/3 月(水曜/月 2 回)10 +10 回連続 4.学園南集会「3 講座」:4 月～R4/3 月(月 2 回) 10/20 回連続(火)AM/PM ・はぐくみセンターへ毎年「HUG² 祭り」に「パソコン何でも相談室」で講師派遣を実施している。 <p>※パソコン教室・講座別:受講者 & 従事者一覧表の別紙資料参照</p>
PC サポート 2012 年 3 月 20 日 活動者の受け入れ する	月平均 20 回	<ul style="list-style-type: none"> ・IT、ICT の教育を通して地域社会に奉仕する。 ・地域のボランティア団体に対してIT、ICT の知識を広める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・PC 活用講座の開催、PC 利用者のトラブルを解決する。 ・パソコン・スマホの研修会(主にウィルス対策、安全な使い方等)を開催する。 ・パソコンの基礎研修(Word、Excel、インターネット)を実施する。 ・スマホ・タブレットの使い方等基礎研修を実施する。 ・会員相互の研鑽

登録ボランティア団体(2021年度第2版) 総合索引(50音順)

団体名	頁	団体名	頁	団体名	頁
青山七丁目公園グリーンサポートの会	21	高畠自然教室	27	奈良 ビーンズサークル	35
あかね会	1	辰市地域(VG)ゆうフレンズ	6	(VG)ならやま	13
あかるいみらい準備室	17	男声合唱団 コンパーレわかくさ	24	奈良YMCA善意通訳協会	22
アローハ・カルテット	2	地域で一緒に支え合う会(鎖肛当事者の会)	16	南京玉すだれの会	24
(VG)ウインドウズ	2	DEAR DEER-あおによし	33	日赤奉仕団佐保分団(奈良市地区)	1
右京おはなしの会	33	東市若葉会	20	人形劇団「マリオネット アンド ミュージック」	34
歌声広場 クローバーの会	9	なでしこ会	25	野の花ぶんこ	32
エコー平城山	8	奈良・人と自然の会	26	HWOL 障碍を持つすべての人の会	18
(特非)エコパートナー21	34	奈良アコーディオン愛好会	7	畠ヘルパー倶楽部	23
FA奈良	20	奈良SGGクラブ	22	発達障害者自助会 パルコ・ミント	17
FA平城山	21	奈良おはなしの会	32	花いっぱい運動の会	20
おはなしせんと会	36	なら・おもちゃ病院	36	花水木	8
おや♡つ	15	奈良教育大学ボランティアサポートオフィス	19	バルーンアート わかば	3
折り紙ボランティア「おりがみの輪」	25	奈良県教育振興会	32	(特非)ぱるぱる	17
オレンジカフェ 右京	3	奈良県視覚障害者の生活を守る会	12	バンビマジッククラブ	3
回想法 me at memory	10	奈良県障害者差別をなくす条例推進委員会	14	PCサポート	38
カフェ きせき	9	奈良県ユニセフ協会	29	B-NET@SAIDAIJI	28
喫茶シャローム	13	なら子育てネットワーク	35	(特非)ビーフォレスト・クラブ	27
グリーンピース	8	奈良子どもの本連絡会	31	(特非)フードバンク奈良	37
グループ “えん”	6	奈良市アイサポートの会	14	フォーリーフ	30
傾聴ボランティア「なら」	9	奈良市運動習慣づくり推進員協議会	2	フリースペースSAKIWAI&ふきのとうの会	33
傾聴ボランティア「モモ」	4	奈良市視覚障害者協会	11	平城右京団地ふれあいサロン「よりみち」	9
交楽館女声合唱団 アンダンテ	7	奈良市手話サークル 鹿の子	12	ほのぼの会	7
講談 東流斎 三鬼	24	奈良市手話サークル 鹿の会	11	まほろば8	15
(特非)国際交流ならふれあいの会	29	奈良市手話サークル 集いの輪	12	マロン・フレンズ	6
子育て支援ボランティア アンティーズ	34	奈良市女性ボランティア協会	31	まんまの会	4
サポート21・なら	16	奈良・自然への感動を伝える会「ならなぎ」	22	ミュージックメイトくらぶ	4
佐保地区万年青年クラブ連合会	5	奈良市手をつなぐ親の会	11	むつぼし会	13
さぼちどり	7	(特非)奈良シニアIT振興会	38	メグリー'92	6
シカ食堂	36	奈良支部 チャリティーサンタ	37	大和ウォーキング協会	25
シニア健康体操C	10	奈良市要約筆記サークル OHPならし	13	友愛おべんとうグループ	5
自由さろん	26	奈良地区更生保護女性会	31	夢風クラブ	24
神功ボランティア見守りグループ	28	奈良地区BBS会	31	夢工房 ともしびの会	5
スポーツボランティア同好会	25	奈良中国帰国者支援交流会	29	よってって茶論	3
セーフティ朱雀	28	奈良友の会	19	ルフフ子ども食堂	37
世話人の会	1	奈良人形劇連絡協議会	32	連合福祉たすけあいの会	2
創作盆踊り やまと会	24	奈良の民話を語りつぐ会	36	(VG)われもこう	5
高の原駅前団地(VG)「絵本読み聞かせの会」	37	奈良のむかし話を伝承する会	35	合計 113団体	

ボランティア活動 5つの原則



自分がやりたいという思い

- ・好きなこと、興味・関心のあることから始めてみる
- ・人に言われて始めたことでも楽しめばボランティア

報酬や地位がほしくてするのではない

- ・お金をもらうために働くのは仕事
- ・人と人の気持ちで働くのがボランティア

自分のためだけではない

- ・自分のためだけなら自分自身の生涯学習
- ・困っている人のため、社会のための活動がボランティア

誰もしないから自分がするという思い

- ・既存の制度で対応できなかったり、誰も気づかないことに積極的に取り組むのもボランティア

待っている人がいることを忘れない

- ・するもしないも自由なのがボランティア。でも相手がいることを忘れないことも大事。自由の中にも責任が伴います。

ボランティア情報・さうん・講座

奈良市ボランティアセンター ホームページ

http://www.narashi-shakyo.com/html/volunteer_top.html

毎月発行の広報誌「ボラセンだより」や、ボランティア募集情報誌「登録団体主催事業・講座」をダウンロード出来ます。その他、センター登録団体の紹介やセンターからのお知らせなど、情報満載！



ボラかふえ 每月第2土曜 開催中

(4月と11月を除きます。)

講座・体験・交流など、ボランティアの皆さんのご協力により毎月テーマを変えて開催しています。気軽にご参加いただける講座です。

お申込は電話・ファックス・メールでも可。参加無料です。(定員超過した場合は抽選となります。)

[ホームページまたはしみんだよりをチェック！](#)

各種講座

ボランティアを身近に感じられる講座、ボランティアを始めたくなる講座などいろいろ企画しています。

昨年度の開催例

- ・子どもの料理教室
- ・居場所づくり応援プロジェクト
- ・傾聴ボランティアフォローアップ講座
- など

[ホームページまたはしみんだよりをチェック！](#)

ボランティア活動保険

「ボランティア活動保険」は、日本国内におけるボランティア活動中におこる様々な事故に対する備えとして無償で活動するボランティアの方々を補償する保険です。

(1)ケガの補償

ボランティア活動中の急激かつ偶然な外来の事故によりケガをした場合に保険金が支払われます。往復途上の事故・熱中症による障害・食中毒・特定感染症も対象となります。

(2)賠償責任の補償

ボランティア活動中の偶然な事故により、他人にケガをさせたり、他人の物をこわしたことにより法律上の損害賠償責任を負われた場合に保険金が支払われます。

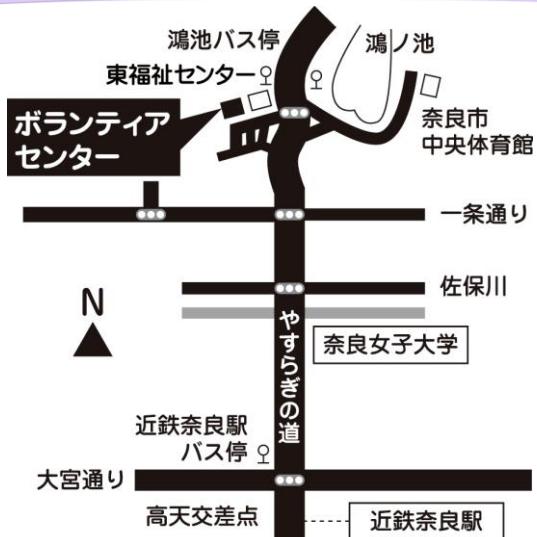
2021年度保険料

基本プラン	350円
天災・地震補償プラン	500円

補償期間は、2021年4月1日午前0時から2022年3月31日午後12時までの1年間。
※中途加入の場合は、加入手続きの完了した日の翌日午前0時から2022年3月31日午後12時まで。

お問合せ・加入手続きは奈良市ボランティアセンターまで。

アクセス



奈良交通バス

「加茂駅」行き または 「高の原駅」行きに乗車

- ・近鉄奈良駅バスターミナル… ⑯のりば
- ・JR奈良駅バスターミナル… ⑰のりば

「鴻池」停留所で下車して西へ徒歩2分。

東福祉センターの西隣です。駐車場30台。

登録ボランティア団体

活動紹介誌

2021 年度版

2021 年 9 月 第 2 版発行

社会福祉法人 奈良市社会福祉協議会
奈良市ボランティアセンター

- 【所在地】 〒630-8113 奈良市法蓮町 1702-1
- 【開館時間】 月曜～土曜 9 時～17 時
- 【休館日】 日曜・休日・年末年始(12/29～1/3)
- 【TEL】 0742-26-2270
- 【FAX】 0742-26-2003
- 【E-mail】 naravc@citrus.ocn.ne.jp